



2008年(平成20年)9月30日 No.5

〒606-0847 京都市左京区下鴨南野々神町 1
TEL:075-706-3700 FAX:075-706-3707
e-mail: kouenkai@notredame.ac.jp



その他の講座やセミナーに
きましては、本学のホー

その他の講座やセミナーに
きましては、本学のホー



平成20年6月28日 於：京都ノートルダム女子大学

就職内定者
濱田 賀奈子さん 保井 英里さん 保井 菜里さん

渡邊 悦子 氏

企業が求める人材像」
ノートルダム鋼機株式会社
業務管理本部 人事部
担当部長 渡邊 悦子

去る平成20年6月28日(土) 13時～17時まで、平成20年度後援会総会を行いました。
第一部の総会(13時00分～14時00分)では、①平成19年度事業報告 ②平成19年度収支決算(案) ③平成20年度役員の選出(案) ④平成20年度事業計画(案) ⑤平成20年度収支予算(案)について審議し、すべて承認されました。
第二部の講演(14時00分～15時30分)では、保護者の方々に近年の就職事情をご理解いただき、ご家庭においてもお子様の就職活動をご支援いただくよう、講師にノートルダム鋼機株式会社業務管理本部人事部担当部長の渡邊悦子氏をお招きし、「企業が求める人材像」をテーマにお話いただきました。渡邊氏は大学の卒業生でもあり、ご自分の

平成20年度総会報告

経験をまじえての現場からのタイムリーなお話はわかりやすく、好評でした。また、3名の就職内定者が就職活動体験などを紹介しました。
第三部の保護者懇談会(15時30分)では各学部・学科の教員が修学相談に、学生課職員および学生相談室専門相談員が学生生活について、就職課職員が就職について相談に応じました。
参加いただいた会員の方々からは、講演について「今の会社の状況がとてつもなく、今後の参考になった」「子ども達にもぜひ聞かせたい」「自分の働き方にも参考になった」などの



平成20年6月28日 於：京都ノートルダム女子大学

ご意見を頂戴しました。また、保護者懇談会では「担任の先生と直接お話できてよかった」とのご感想をいただきました。ご参加いただき、ありがとうございました。

グローバルに社会で活躍できる人材育成を目指して ～はじめての一步は言語学習センターから～

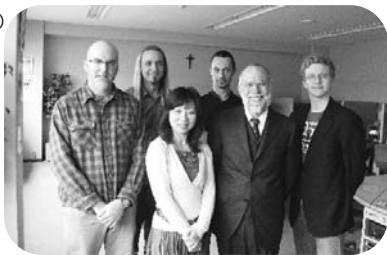
言語学習センターは大学院生、学部生、科目等履修生などの外国語学習を研究科各専攻及び学部各学科と協力して支援し、かつ外国語教育の研究と実践を行うことを目的としています。以下に言語学習センターの施設・サービスをご紹介いたします。

【オフィシアワー】

■言語学習センター事務室	夏冬期休暇中の一定期間、祝日を除く 月～金曜日 9:00-17:30
■A-Vルーム	夏冬期休暇、休講日、テスト日、祝日を除く 月・火・木・金曜日 9:30-18:00 水曜日 9:30-16:30

【センタースタッフ紹介】

Gregory Peterson (センター長)
東郷 多津
Daniel Donny-Clark
James Bruce
Jodie Campbell
Matthew Larking



【A-Vルーム】

センターが管理運営するA-Vルームには20卓のブースが設けられており、学生は大学所有の各種視聴覚教材を利用できます。各ブースではDVD/VHS/LDの各種機器が設置され、学生はA-Vルーム内ラックから作品を選んで手続きをした後、利用することになっています。ソフトは外国語学習のための教材、特に生きた英語を学ぶための最新の映画やドラマのDVDから往年の名作のVHSまで多数揃っており、またTOEIC学習のためのテキスト/CDや短編小説のCDブックなども用意しています。これらソフトのラインナップは教員の推薦だけでなく、学生からのリクエストに積極的に応えながら、日々充実を図っています。

またA-Vルームではその他にも、TOEICの申込受付や学習用DSの貸出などの各種サービスを行っております。

授業の合間に利用する学生も多く、なかなかの盛況ぶりです。満室にもなることも少なくありません。



【LL教室】

英会話や同時通訳法などの授業、またスピーキングやリスニングスキルの強化、TOEICの対策授業にも使用されています。



【TOEICテスト受付】

今日のグローバル社会において欠かすことの出来ない英語力を対外的に証明する方法として、TOEICテストの受験をおすすめしています。年8回程度実施される公開テストはA-Vルームで申し込みが可能ですし、IPテストは授業の一環としてアチーブメントテストに取り入れているのに加え、年3回実施していますのでその他の希望者にも受験のチャンスがあります。そのような機会に是非積極的に利用して欲しいと考えています。申し込み方法は、ホームページや掲示板で詳しくお知らせしています。

【新しい取り組み】

■ニンテンドーDSの導入

学生の英語力アップの学習用教材としてニンテンドーDSと英語関連のソフトウェアの貸し出しを始めました。今までのCDとテキストでの学習に加え、ゲーム端末とソフトという新しい媒体での学習で、よりスコアアップを図ろうという狙いです。

ソフトは主にTOEIC対策関連、語彙の獲得、また英検に関するものなど数種類を揃えていますので、一つのプログラムを終えても、また新しいソフトにチャレンジできます。貸出は一週間で持ち帰ることが可能ですので、通学の途中や空き時間に是非利用してもらいたいと考えています。

■GAME CLUB

この夏、言語学習センター所属のALT、JamesとDaniel 発案によるGAME CLUBが発足しました。ゲームを通して楽しくコミュニケーションをとりながら「critical thinking」を学ぶのを主な目的としています。しかし難しいことは抜きにして、毎週水曜日のランチタイムに学部学科や学年、国籍(留学生も参加しています)や言語の壁さえ飛び越えて一緒に集まり、日本語・英語・中国語が飛び交うとてもインターナショナルな時間をみんなで過ごしています。

今後色々な展開がありそうなこのGAME CLUB、これからの活動にもご注目ください。



後援会費納入のお願い

今年度も後援会費納入のお願いをしておりますが、未納の方がいらっしゃると思いますので、この場で再度お願い申し上げます。
後援会では昭和37年の発足以来、在学生がより豊かな学生生活を送れるよう、学生の課外活動や福利厚生に側面的な援助を行っております。また、ご家庭と大学の連携を計るためにさま

ざまな活動を行っております。これらの活動は、すべて皆様から納入いただいた会費で行われております。今後も活発な後援会活動を行うため、何卒皆様のご理解とご協力をいただきたく、会費納入をお願い申し上げます。

聖書のひとこと

「だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。これこそ律法と預言者である。」
(マタイによる福音書 7:12)

これは黄金律と呼ばれている大切な戒めです。律法と預言者とは旧約聖書全体に示されている神の思い、意志のことであり、それはこの戒めに集約されるということです。この戒めのすぐ前にイエスが語っているのは、「求めなさい。そうすれば、与えられる。・・・」というあの有名な言葉です。「求めなさい。探しなさい」はしばしば、熱心に求めること、探すものは必ず与えられる、見つかるという意味に解されています。けれどもイエスがここで言っているのは、求めるものは何でもというのではなく、神は私たちに良いものをくださるということです。本当に良いものとは黄金律の戒めを実行する力、神の霊の働きであり、必死で願うなら、神はそれを与えてくださるとイエスは言っているのです。

カトリック教育センター Sr. 小久保喜以子

編集後記

*後援会通信をお届けいたします。
*暑かった、これが今夏の最大の思い出です。
その夏も終わって、再び教育懇談会の時期になりました。お一人でも多くのご参加を期待しております。

*活発な理事会活動に関わらせていただき、後援会役員の皆様の思いも熱く燃えているのが伝わってきます。
*後援会が火種になって、大学全体が一層活気に溢れるといい、と願っています。(牧野)